



2019年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月13日

上場会社名 天龍製鋸株式会社
 コード番号 5945 URL <https://www.tenryu-saw.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西藤 晋吉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 堀内 敏晴

TEL 0538-23-6111

定時株主総会開催予定日 2019年6月27日 配当支払開始予定日

2019年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	11,858	5.0	1,615	1.4	1,857	5.1	1,370	28.2
2018年3月期	11,296	13.6	1,638	36.0	1,767	38.0	1,069	30.5

(注) 包括利益 2019年3月期 192百万円 (91.0%) 2018年3月期 2,144百万円 (151.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	294.76		5.3	6.5	13.6
2018年3月期	229.76		4.2	6.3	14.5

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 百万円 2018年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	28,332	25,916	91.5	5,600.45
2018年3月期	29,204	26,130	89.5	5,614.07

(参考) 自己資本 2019年3月期 25,916百万円 2018年3月期 26,130百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	1,260	1,668	413	4,455
2018年3月期	2,131	890	278	5,332

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期		0.00		70.00	70.00	325	30.5	1.3
2019年3月期		0.00		90.00	90.00	416	30.5	1.6
2020年3月期(予想)								

(注) 2020年3月期期末及び年間配当金予想額については未定です。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,000	2.0	860	13.5	930	3.2	690	4.8	149.11
通期	12,400	4.6	1,770	9.6	1,920	3.4	1,420	3.6	306.86

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	5,573,817 株	2018年3月期	5,573,817 株
期末自己株式数	2019年3月期	946,232 株	2018年3月期	919,285 株
期中平均株式数	2019年3月期	4,650,369 株	2018年3月期	4,654,586 株

(参考)個別業績の概要

2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	10,243	5.8	780	9.5	1,285	1.4	1,033	8.5
2018年3月期	9,678	13.9	862	38.3	1,266	27.1	953	31.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	222.27	
2018年3月期	204.75	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2019年3月期	25,726		23,537		91.5		5,086.39	
2018年3月期	26,603		23,794		89.4		5,112.06	

(参考) 自己資本 2019年3月期 23,537百万円 2018年3月期 23,794百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

「2019年3月期 決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、米国では堅調な企業業績や活発な個人消費等を背景に景気の拡大基調が継続しており、欧州でも英国のEU離脱問題はあるものの、景気は総じて横ばいを維持しております。一方、米中貿易摩擦の影響により、中国はもとより世界経済は減速懸念と先行き不透明感を増しております。

わが国経済は、企業収益が総じて良好な水準を維持していることにより、設備投資や個人消費の増加基調が続く、緩やかに拡大しております。しかし、わが国におきましても、米中貿易摩擦、英国のEU離脱問題等の動向は今後に大きな影響が懸念されております。

当社グループにおいては、国内外市場で総じて販売が堅調に推移したため、当連結会計年度における売上高は11,858百万円（前年同期比5.0%増）となりました。利益面では、価格競争の激化や設備投資による減価償却費の増加等により営業利益は1,615百万円（前年同期比1.4%減）、経常利益は1,857百万円（前年同期比5.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,370百万円（前年同期比28.2%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 日本

住宅資材用チップソー及び海外向け金属用チップソーの販売が堅調に推移し、売上高は10,243百万円（前年同期比5.8%増）となりましたが、価格競争の激化や設備投資による減価償却費の増加等により、セグメント利益（営業利益）は780百万円（前年同期比9.5%減）となりました。

② アジア

金属用チップソーの販売が好調に推移したことにより、売上高は5,091百万円（前年同期比11.6%増）となりました。利益面では、生産効率の向上によるコスト低減によりセグメント利益（営業利益）は667百万円（前年同期比56.9%増）となりました。

③ アメリカ

住宅資材用チップソー及び金属用チップソーの販売はほぼ横ばいで推移しましたが、前期に販売を開始したホームセンター向け研磨工具の出荷が一段落し、売上高は1,735百万円（前年同期比1.8%減）、利益面では、価格競争の激化等によりセグメント利益（営業利益）は194百万円（前年同期比15.1%減）となりました。

④ ヨーロッパ

金属用チップソーの販売は堅調に推移しましたが、セグメント間取引の減少により、売上高は712百万円（前年同期比1.5%減）、セグメント利益（営業利益）は72百万円（前年同期比4.1%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度に比べ1.4%減少し、13,110百万円となりました。主な要因は、「現金及び預金」が855百万円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度に比べ4.3%減少し、15,222百万円となりました。主な要因は「出資金」が1,200百万円増加した一方、「投資有価証券」が2,079百万円減少したことなどによるものです。

この結果、総資産は前連結会計年度に比べ3.0%減少し、28,332百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度に比べ17.0%減少し、1,292百万円となりました。主な要因は、「支払手形及び買掛金」が132百万円減少、「未払法人税等」が94百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度に比べ25.9%減少し、1,123百万円となりました。主な要因は、「繰延税金負債」が361百万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度に比べ21.4%減少し、2,415百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度に比べ0.8%減少し、25,916百万円となりました。主な要因は「利益剰余金」が1,044百万円増加した一方、「その他有価証券評価差額金」が883百万円減少、「為替換算調整勘定」が262百万円減少したことなどによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローでは、税金等調整前当期純利益の計上などにより、1,260百万円のキャッシュを得ました。(前連結会計年度は、2,131百万円を得ました。)

投資活動によるキャッシュ・フローでは、有形固定資産の取得による支出や出資金の払込による支出などにより、1,668百万円のキャッシュを使用しました。(前連結会計年度は、890百万円を使用しました。)

財務活動によるキャッシュ・フローでは、配当金の支払いや自己株式の取得による支出などにより、413百万円のキャッシュを使用しました。(前連結会計年度は、278百万円を使用しました。)

以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は、4,455百万円(前年同期比16.4%減)となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、米中貿易摩擦、英国のEU離脱問題をはじめ、各国の保護主義的な動きやアジア・中東の地政学的リスクの高まり等により、わが国を含む世界経済の不透明感が増しており、先行きを見通すことは非常に難しい状況になっております。

このような状況下、当社グループは国内外での製品供給体制の強化を図ると同時に、市場の変化やユーザーニーズに対応した研究開発に取り組んでまいります。また、全社を挙げての業務の合理化・効率化を図り生産性の向上を追求してまいります。

次期連結業績につきましては、売上高12,400百万円、営業利益1,770百万円、経常利益1,920百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,420百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては国内外の諸事情を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,345,280	4,489,379
受取手形及び売掛金	2,494,698	2,659,016
有価証券	1,600,841	1,998,700
商品及び製品	1,647,614	1,883,945
仕掛品	526,112	634,661
原材料及び貯蔵品	1,413,402	1,259,157
その他	267,792	187,902
貸倒引当金	△5,010	△2,609
流動資産合計	13,290,732	13,110,153
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,734,004	4,731,515
減価償却累計額	△2,910,803	△2,982,124
建物及び構築物（純額）	1,823,200	1,749,390
機械装置及び運搬具	8,585,375	8,938,993
減価償却累計額	△5,865,968	△6,141,475
機械装置及び運搬具（純額）	2,719,407	2,797,518
土地	2,481,604	2,479,704
建設仮勘定	77,575	250,590
その他	619,066	561,919
減価償却累計額	△490,366	△442,677
その他（純額）	128,699	119,241
有形固定資産合計	7,230,488	7,396,445
無形固定資産	205,441	194,837
投資その他の資産		
投資有価証券	8,038,790	5,959,318
出資金	60,182	1,260,182
長期前払費用	52,346	37,531
その他	343,225	391,400
貸倒引当金	△17,188	△17,360
投資その他の資産合計	8,477,356	7,631,072
固定資産合計	15,913,285	15,222,356
資産合計	29,204,017	28,332,509

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	582,547	450,166
未払法人税等	261,180	166,320
賞与引当金	184,322	162,733
その他	528,469	513,134
流動負債合計	1,556,520	1,292,354
固定負債		
繰延税金負債	1,426,269	1,065,075
退職給付に係る負債	69,623	39,763
長期末払金	13,300	13,300
その他	7,417	5,451
固定負債合計	1,516,610	1,123,590
負債合計	3,073,130	2,415,945
純資産の部		
株主資本		
資本金	581,335	581,335
資本剰余金	552,747	552,747
利益剰余金	23,318,167	24,363,075
自己株式	△1,899,760	△1,980,776
株主資本合計	22,552,489	23,516,380
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,522,343	1,638,995
為替換算調整勘定	988,143	725,368
退職給付に係る調整累計額	67,910	35,819
その他の包括利益累計額合計	3,578,397	2,400,183
純資産合計	26,130,887	25,916,564
負債純資産合計	29,204,017	28,332,509

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年 4月 1日 至 2018年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日)
売上高	11,296,209	11,858,811
売上原価	7,093,642	7,644,361
売上総利益	4,202,566	4,214,449
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	478,986	488,044
広告宣伝費	24,323	22,079
役員報酬	112,845	147,877
給料及び手当	753,234	747,599
賞与引当金繰入額	74,793	63,747
退職給付費用	13,078	327
福利厚生費	179,296	185,176
旅費及び交通費	149,593	158,106
通信費	25,011	23,994
租税公課	104,694	101,769
研究費	20,058	44,000
減価償却費	89,616	100,168
車両費	40,998	41,594
保険料	38,963	38,627
その他	458,190	435,863
販売費及び一般管理費合計	2,563,685	2,598,976
営業利益	1,638,881	1,615,473
営業外収益		
受取利息	14,756	18,369
受取配当金	79,715	88,116
為替差益	—	52,468
助成金収入	21,363	43,395
その他	37,162	41,170
営業外収益合計	152,998	243,519
営業外費用		
支払利息	1,048	929
為替差損	20,995	—
保険解約損	830	315
貸倒引当金繰入額	996	258
その他	1,006	333
営業外費用合計	24,877	1,835
経常利益	1,767,002	1,857,156

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	1,800	2,748
投資有価証券売却益	2,500	—
特別利益合計	4,301	2,748
特別損失		
固定資産除却損	10,745	4,801
会員権評価損	4,819	—
死亡弔慰金	—	1,000
過年度付加価値税等	19,124	—
特別損失合計	34,689	5,801
税金等調整前当期純利益	1,736,613	1,854,104
法人税、住民税及び事業税	540,107	505,322
法人税等調整額	127,054	△21,944
法人税等合計	667,161	483,378
当期純利益	1,069,451	1,370,725
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,069,451	1,370,725

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	1,069,451	1,370,725
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	874,446	△883,348
為替換算調整勘定	144,393	△262,775
退職給付に係る調整額	56,484	△32,090
その他の包括利益合計	1,075,323	△1,178,214
包括利益	2,144,775	192,511
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,144,775	192,511
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	581,335	552,747	22,518,684	△1,899,487	21,753,278
当期変動額					
剰余金の配当			△269,968		△269,968
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,069,451		1,069,451
自己株式の取得				△272	△272
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	799,483	△272	799,210
当期末残高	581,335	552,747	23,318,167	△1,899,760	22,552,489

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,647,897	843,750	11,426	2,503,074	24,256,353
当期変動額					
剰余金の配当					△269,968
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,069,451
自己株式の取得					△272
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	874,446	144,393	56,484	1,075,323	1,075,323
当期変動額合計	874,446	144,393	56,484	1,075,323	1,874,533
当期末残高	2,522,343	988,143	67,910	3,578,397	26,130,887

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	581,335	552,747	23,318,167	△1,899,760	22,552,489
当期変動額					
剰余金の配当			△325,817		△325,817
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,370,725		1,370,725
自己株式の取得				△81,016	△81,016
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,044,908	△81,016	963,891
当期末残高	581,335	552,747	24,363,075	△1,980,776	23,516,380

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	2,522,343	988,143	67,910	3,578,397	26,130,887
当期変動額					
剰余金の配当					△325,817
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,370,725
自己株式の取得					△81,016
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△883,348	△262,775	△32,090	△1,178,214	△1,178,214
当期変動額合計	△883,348	△262,775	△32,090	△1,178,214	△214,322
当期末残高	1,638,995	725,368	35,819	2,400,183	25,916,564

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,736,613	1,854,104
減価償却費	645,793	719,944
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△45,270	△75,703
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	278	△2,092
賞与引当金の増減額 (△は減少)	50,715	△21,579
受取利息及び受取配当金	△94,472	△106,486
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2,500	—
為替差損益 (△は益)	12,225	10,218
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1,800	△2,748
有形固定資産除却損	10,745	4,801
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△451,731	△287,516
売上債権の増減額 (△は増加)	△46,349	△212,684
仕入債務の増減額 (△は減少)	54,657	△92,952
その他の資産の増減額 (△は増加)	633,542	67,392
その他の負債の増減額 (△は減少)	70,193	△965
その他	1,048	929
小計	2,573,690	1,854,659
法人税等の支払額	△441,809	△593,999
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,131,880	1,260,659
投資活動によるキャッシュ・フロー		
利息及び配当金の受取額	105,236	117,465
定期預金の預入による支出	△50,000	—
定期預金の払戻による収入	—	150,000
有価証券の売却及び償還による収入	500,000	400,000
有形固定資産の取得による支出	△928,459	△958,081
有形固定資産の売却による収入	2,312	33,171
無形固定資産の取得による支出	△30,435	△45,551
投資有価証券の取得による支出	△531,116	△169,641
投資有価証券の売却及び償還による収入	55,002	—
出資金の払込による支出	—	△1,200,000
貸付けによる支出	△22,572	△9,300
貸付金の回収による収入	10,772	10,954
その他	△1,136	1,993
投資活動によるキャッシュ・フロー	△890,396	△1,668,989
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△268,931	△324,354
リース債務の返済による支出	△8,493	△7,000
自己株式の取得による支出	△272	△81,016
その他	△1,048	△929
財務活動によるキャッシュ・フロー	△278,747	△413,301
現金及び現金同等物に係る換算差額	398	△55,270
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	963,134	△876,900
現金及び現金同等物の期首残高	4,369,645	5,332,780
現金及び現金同等物の期末残高	5,332,780	4,455,879

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に鋸・刃物類を製造・販売しており、国内においては当社が、海外においてはアジア、アメリカ等の各地域の現地法人が担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品については各地域において包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」「アジア」「アメリカ」「ヨーロッパ」の4つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成の基準と同一です。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部利益及び振替高は第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	7,423,159	1,451,711	1,750,141	671,197	11,296,209	—	11,296,209
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,255,315	3,111,939	17,958	52,708	5,437,921	△5,437,921	—
計	9,678,474	4,563,650	1,768,099	723,905	16,734,131	△5,437,921	11,296,209
セグメント利益	862,537	425,304	229,364	75,999	1,593,206	45,675	1,638,881
セグメント資産	23,844,847	4,960,365	1,451,431	460,611	30,717,255	△1,513,237	29,204,017
その他の項目							
減価償却費	423,143	219,692	13,323	1,066	657,226	△11,433	645,793
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	690,623	321,618	1,778	362	1,014,382	△15,850	998,531

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (3) 減価償却費の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	7,744,239	1,675,046	1,728,168	711,356	11,858,811	—	11,858,811
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,498,996	3,416,766	7,429	1,414	5,924,607	△5,924,607	—
計	10,243,236	5,091,813	1,735,598	712,770	17,783,418	△5,924,607	11,858,811
セグメント利益	780,754	667,334	194,752	72,855	1,715,696	△100,223	1,615,473
セグメント資産	22,968,329	4,918,812	1,535,834	491,623	29,914,599	△1,582,090	28,332,509
その他の項目							
減価償却費	474,885	241,571	13,041	933	730,431	△10,487	719,944
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	787,447	255,123	—	547	1,043,119	△12,169	1,030,949

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (3) 減価償却費の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	5,614.07円	5,600.45円
1株当たり当期純利益	229.76円	294.76円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,069,451	1,370,725
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,069,451	1,370,725
普通株式の期中平均株式数(株)	4,654,586	4,650,369

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	26,130,887	25,916,564
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	26,130,887	25,916,564
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	4,654,532	4,627,585

(重要な後発事象)

該当事項はありません。